

九州地区肢体不自由特別支援学校 校 長 様

九州地区肢体不自由特別支援学校 P T A 会長 様

第 6 2 回九州地区肢体不自由教育研究大会佐賀大会実行委員長

第 6 2 回九州地区肢体不自由教育研究大会佐賀大会の開催について（一次案内）

陽春の候 皆様方におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、標記の大会を別添のとおり開催いたします。

つきましては、多数御参加くださいますよう御案内申し上げます。

記

1 添付書類

- (1) 大会開催要項
- (2) 分科会内容及び役割分担
- (3) 大会会場地図

2 参加希望調査について

大会参加者数等を事前に把握するため、次の URL または QR コードにアクセスいただき、調査フォームに御入力をお願いいたします。確定参加者数等、詳細につきましては、二次案内（7 月発送予定）で再度確認いたします。

< 入力締切日 > 令和 7 年 6 月 6 日（金）

< 入力フォーム > <https://forms.office.com/r/JxyVDmqG2x>

QR コード



3 大会情報発信ホームページについて

佐賀県立金立特別支援学校ホームページ内に、大会に関するページを作成いたします。

< ホームページアドレス > <https://www.education.saga.jp/hp/kinryutokubetsushien/>

4 問い合わせ

【連絡先】	佐賀県立金立特別支援学校内 第 6 2 回九肢研佐賀大会事務局
	事務局長（本校副校長）鍋島 正弘
住 所	〒849-0906 佐賀県佐賀市金立町大字金立 2 3 3 9 - 2
T E L	0 9 5 2 - 9 8 - 1 1 3 5
F A X	0 9 5 2 - 7 1 - 8 0 0 1
E-mail	kinryutokubetsushien@education.saga.jp

第 62 回九州地区肢体不自由教育研究大会佐賀大会要項（一次案内）

1 趣旨

平成 30 年に幼稚園から実施が始まった学習指導要領は、令和 6 年度に高等部の全学年において全面実施された。学習指導要領の確実な実施のためには、適切な教育課程の編成、年間指導計画に基づく日々の授業と評価を含むカリキュラム・マネジメントの推進があげられる。評価の観点を明確にした授業を行い、常に改善に努めることは、授業の質と教師の専門性を高め、児童生徒が確実に学力を身につけることにつながっていく。

また、令和 3 年 1 月にまとめられた『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）では、複雑で予測困難な社会の変化の中で、子供たちの資質・能力を確実に育成し、GIGA スクール構想を強力に推進するとともに、学習指導要領を確実に実施し学校教育を社会に開かれたものとしていくことなどが提言された。さらに、「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が令和 3 年 9 月 18 日に施行された。肢体不自由特別支援学校においては、医療的ケア児が増加し、また、ケアの内容も高度化している。さらに、地域の小・中・高等学校で学ぶことを希望する医療的ケア児の増加への対応や、地域における切れ目ない支援に向けた新たなセンター的機能の充実が求められる。

一方で、この数年来の新型コロナウイルスの感染拡大は、オンライン授業という、これまでとは様相が異なる教育活動をもたらした。その在り方については解決すべき課題はあるものの、学ぶ場の多様化や卒業後の進路の可能性拡大につながった。この機会を捉え、Society5.0 時代を生きる子供たちに相応しい、全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、GIGA スクール構想を拡充し、1 人 1 台端末の活用を推進することが求められる。

本研究大会では、新しい時代の肢体不自由教育について、PTA を含む各学校の先進的で参考となる実践を出し合い、教育活動の在り方について協議を深めるとともに、これからの肢体不自由教育の在り方や展望について語り合い、各校の今後の教育指針の一助となることを期待する。

2 佐賀大会の基本テーマ

「新しい時代の肢体不自由教育の充実を図る」

3 主 催（予定）

九州地区肢体不自由教育研究協議会 九州地区特別支援学校肢体不自由教育校長会
九州地区肢体不自由特別支援学校 PTA 連合会
全国特別支援学校肢体不自由教育校長会

4 後 援（予定）

佐賀県教育委員会 佐賀県特別支援学校校長会

全国肢体不自由特別支援学校 PTA 連合会 佐賀県肢体不自由児・者父母の会連合会
(財) 日本教育公務員弘済会佐賀支部

5 担当校

佐賀県立 金立特別支援学校	〒849-0906 佐賀市金立町大字金立 2339-2 TEL 0952-98-1135 FAX 0952-71-8001	代表校 九肢研会長 大会事務局 学校公開会場
佐賀県立 唐津特別支援学校	〒847-0002 唐津市山本 788-12 TEL 0955-78-2394 FAX 0955-70-3350	協力校
佐賀県立 うれしの特別支援学校	〒849-1425 嬉野市塩田町大字五町田甲 2877-1 TEL 0954-66-4961 FAX 0954-66-4936	協力校

6 期日

令和7年10月22日（水）～24日（金）

7 参加者

九州地区肢体不自由特別支援学校教職員及び保護者等
県内特別支援教育担当教職員及び関係者等

8 記念講演

講師 宮原 里美 氏（社会福祉法人スプリングひびき理事長）
演題 未定

9 講話

講師 氏 （文部科学省初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育調査官）
演題 未定

10 会場

ホテルグランデはがくれ 〒840-0815 佐賀市天神2丁目1-36
TEL 0952-25-2212
佐賀県立金立特別支援学校 〒849-0906 佐賀市金立町大字金立 2339-2
TEL 0952-98-1135

11 日程

【第1日目】 10月22日（水）：ホテルグランデはがくれ

13：30～14：00	14：00～14：50	15：00～15：40	16：00～17：00
受付	PTA 連合会	校長会・PTA 会長会	分科会打ち合わせ

【第2日目】 10月23日（木）：ホテルグランデはがくれ

9：30～10：00	10：00～10：30	10：30～12：00	12：00～13：00	13：00～15：45	16：00～17：00
受付	開会行事	記念講演	移動、休憩	分科会（1～7）	ポスター発表

※開会行事・記念講演・第6分科会は、ライブ配信も行う。

【第3日目】 10月24日（金）：佐賀県立金立特別支援学校

9：00～9：30	9：30～10：30	10：40～11：50	12：00～12：15
受付	講話・PTA 座談会	学校公開・寄宿舎見学	閉会行事

※講話のみ、ライブ配信も行う。

12 分科会

分科会	内容
第1分科会	教育課程・授業改善
第2分科会	学習指導
第3分科会	自立活動
第4分科会	情報教育・支援機器の活用
第5分科会	健康教育
第6分科会	PTA・地域との連携
第7分科会	生活指導・寄宿舎教育

13 参加費等（予定）

大会参加費：参集 4,000 円 オンラインのみ 3,000 円

2日目 弁当代：1,430 円

3日目 送迎バス（往復）：1,000 円

※今後の様々な社会情勢、新たな感染症等の状況によっては、日程や開催方法が変更になることもあります。

第6 2回九肢研佐賀大会 分科会内容及び役割分担

分科会	分科会テーマ	観 点	提案 司会	助言
第1分科会 教育課程・ 授業改善	各学校におけるカリキュラム・マネジメント及び授業改善に向けた取組の実践と課題	○ 教育課程編成・運用の実際と工夫 ・教育課程編成のPDCA サイクル ・教育課程改善に向けた取組と工夫 ○ 授業改善の取組と教育課程のつながり ・新学習指導要領実施に向けた各学校の取組 ・授業評価を教育課程の改善に生かす工夫 ・特別の教科道徳や特色ある教育活動の実践	福岡 鹿児島	佐賀
第2分科会 学習指導	児童生徒の障がいに対応した、準ずる・下学年・下学部代替の教育課程における実践と課題／知的障害特別支援学校の教育課程における実践と課題	○ 準ずる・下学年・下学部代替の教科指導の実際と工夫 ・学力向上のための教育課程及び指導計画の工夫 ○ 知的障害特別支援学校の教科指導の実際と工夫 ・指導計画、指導の実際と評価の在り方 ・主体的な活動を引き出す教材教具の活用と指導の工夫	福岡 沖縄	佐賀
第3分科会 自立活動	自立活動の時間の指導・教育活動全体における指導実践及び外部専門家との連携等、自立活動の専門性向上にかかる実践と課題	○ 自立活動の指導の実際と工夫 ・個別の指導計画における実態把握から目標設定、指導計画、評価 ・指導力向上のための取組 ・指導体制の工夫 ・関係機関との連携 ・教材教具の工夫及び自教具・補助具の活用	長崎 福岡	佐賀
第4分科会 情報教育 支援機器の 活用	効果的な情報教育の授業実践、自立と社会参加につながる支援機器活用の実践と課題	○ 情報教育の指導や支援機器の活用 ・将来を見据えた情報教育の実践 ・情報活用能力育成の工夫 ・支援機器を活用した指導実践 ・支援機器の活用に向けた指導の工夫	熊本 福岡	佐賀
第5分科会 健康教育	心身の健康と安全を保つための学校生活での配慮	○健康・保健・安全に関わる取組 ・一人一人に応じた健康安全教育の進め方 ・医療的ケアの実際 ・食育や摂食指導の取組	大分 長崎	佐賀
第6分科会 PTA 地域との連携	一人一人の自立や社会参加を支えるPTA活動の在り方	○ 自立や社会参加を支えるPTA活動 ・PTAの組織と活動（広報や啓発、連携） ・放課後や長期休業日の生活支援 ・地域社会や居住地との交流及び共同学習 ・防災の取組 ・「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」を受けた取組 ・感染症対策の取組 ・医療的ケア対象児等へPTAと学校の協働による取組 ・卒業後の生活を豊かにするための取組	長崎 宮崎	佐賀
第7分科会 生活指導 寄宿舎教育	肢体不自由校の生活指導の視点をもとに、寄宿舎教育を含めた生活指導の実践と課題	○ 自立と主体性を促す生活指導の在り方 ・学校、寄宿舎、家庭、地域との連携 ・子どもが主体的に取り組む生活づくり ・社会参加に向けた指導と支援の在り方 ・共同生活に課題を有する児童生徒への対応の在り方	鹿児島	佐賀

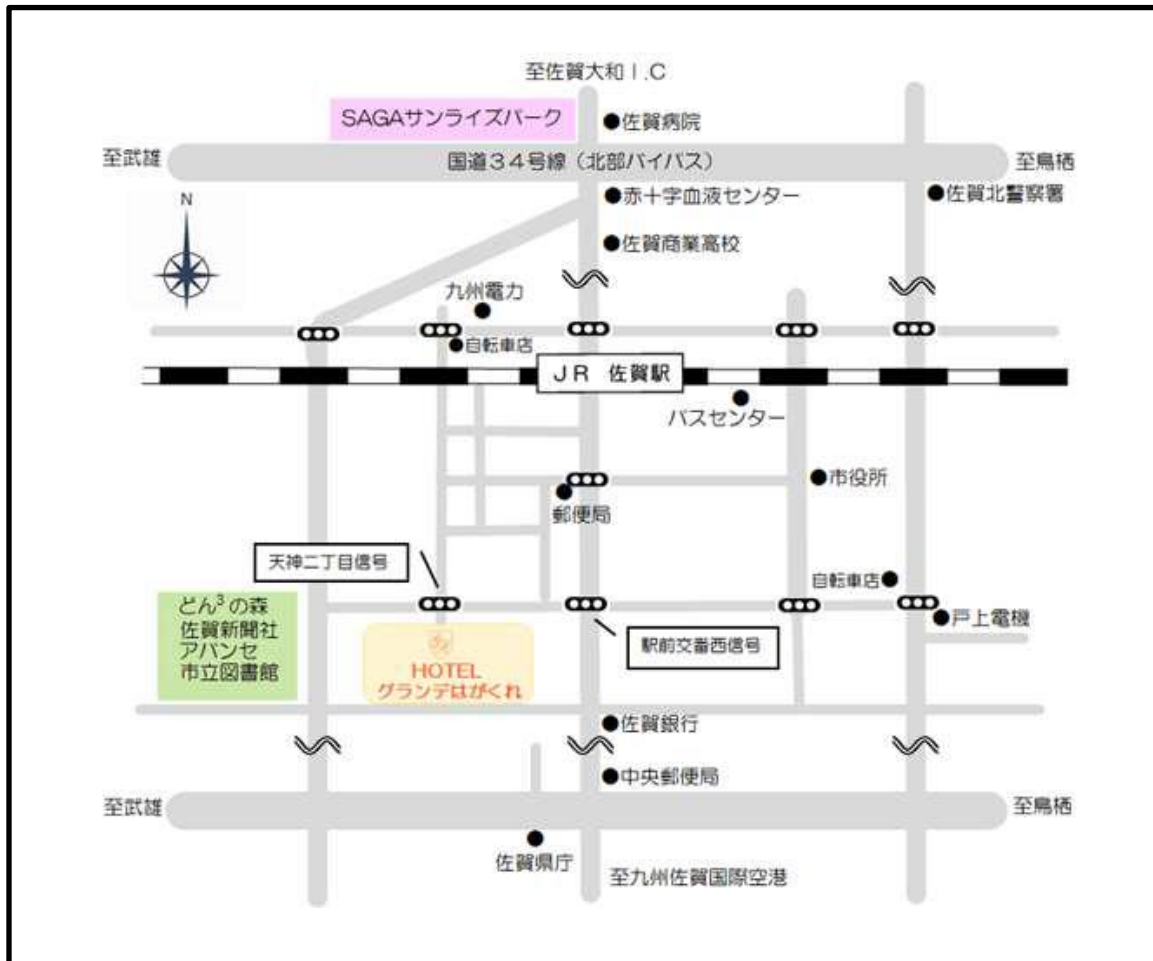
＊ 第5分科会について「キャリア教育・進路指導」と「健康教育」の隔年実施とする。ただし、「センター的機能」については、第1分科会から第5分科会の観点として取り扱うことができるものとする。

＊ 分科会参加については、従来どおり第1～第3分科会までは教職員のみ参加とし、教職員の専門性を向上させるための提案や協議を行う。第4～第7分科会は保護者・教職員ともに参加する分科会とする。

大会会場 ホテルグランデはがくれ

(大会1日目・2日目)

ご案内

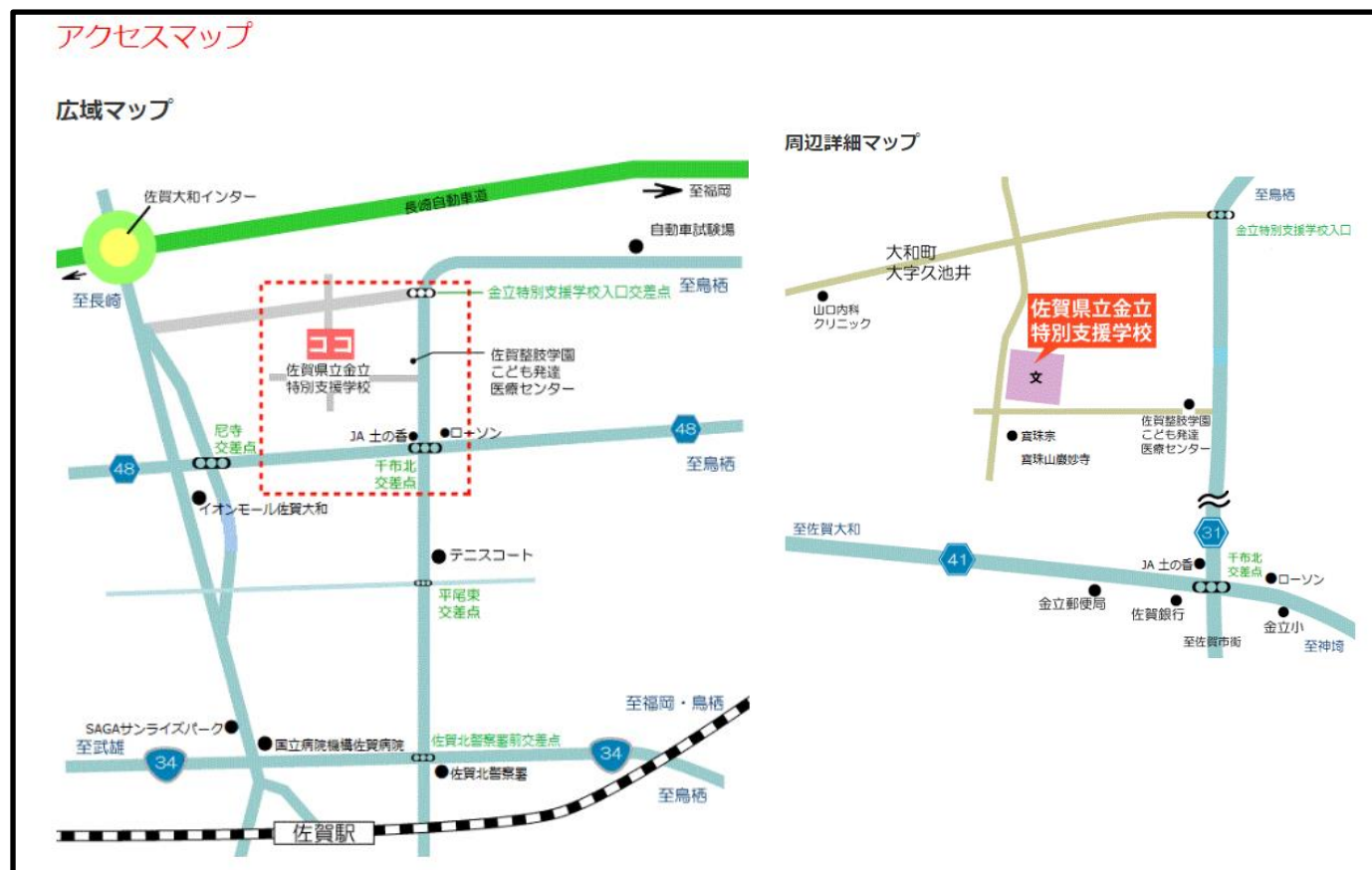


住所	〒840-0815 佐賀県佐賀市天神2丁目1番36号
電話番号	0952-25-2212
交通アクセス	
JR利用	JR佐賀駅 南口 → 徒歩約6分
バス利用	佐賀駅バスセンター → 徒歩約8分
航空機利用	福岡空港から高速バスで約70分 佐賀空港からバスで約35分 佐賀駅バスセンターから徒歩約8分
自家用車利用	長崎自動車道「佐賀大和IC」より車で約15分 天神二丁目信号がホテル入口です。 駐車場170台

学校公開 佐賀県立金立特別支援学校

(大会3日目)

ご案内



○住所

〒849-0906 佐賀県佐賀市金立町大字金立 2339-2

○佐賀駅から金立特別支援学校まで

・佐賀市営バスご利用の方は、佐賀駅バスセンター2番乗り場「運転免許試験センター行き30」

「金立いこいの広場行き30」に乗車し、金立バス停で下車してください。

・タクシーご利用の場合、約15分です。

(工事中のため、駐車場に限りがあります。県外の方は、送迎バスのご利用をお願いする予定です。

県内の方でお車ご利用の場合は、なるべくお乗り合わせてご来校いただくようご協力ください。)